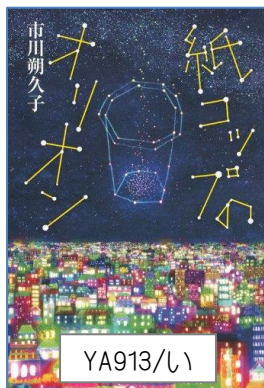


今回のテーマ：



日が暮れた後は何をしよう。宿題をする？ もう寝ちゃう？
“夜”が100倍楽しくなる本を紹介します。



継父と異父妹との慣れない生活に戸惑いながら、学校行事でキャンドルナイトの実行委員をやることになった論理。家族や仲間の意外な一面に触れるうちに、論理の中でいくつもの点が光となって灯っていく。

『紙コップのオリオン』市川 朔久子／著 講談社



80キロもの道のりを夜通しただ歩く。高校最後の一大イベントで、貴子はある賭けをした。もしクラスメイトの西脇に話しかけることができたら——。自分、友人、過去、未来、語りあいながら、ゆっくりと歩む青春小説。

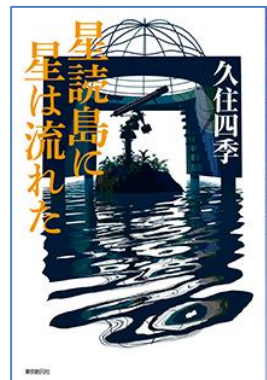
『夜のピクニック』 恩田 陸／著 新潮社



成績優秀、野球チームのエース、次期児童会長…非の打ちどころがないように見えるマサには、誰にもいえない秘密があった。それは、——おねしょが治らないこと。ばれたら最後、修学旅行の夜、マサは不眠作戦を決行する。

YA913.6/な

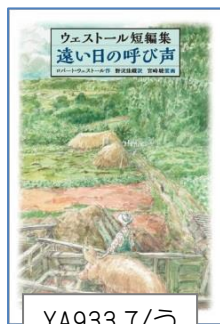
『夜はライオン』
長蘭 安浩／著 偕成社



数年に一度隕石が落ちてくる《星読島》。天体観測会に参加した客たちは、眠らず空を見上げていた。隕石は、参加者の誰かに無償で提供されるからだ。そして、滞在3日目の夜、ひとりの死体が海に浮かびあがって——

913.6/<

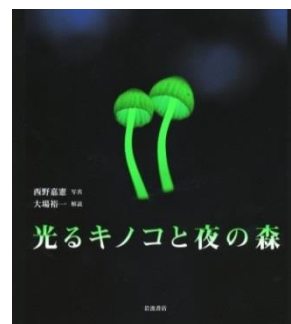
『星読島に星は流れた』
久住 四季／著 東京創元社



パラシュートで降下してきた敵兵を発見してしまった少年の夜。家の中を暴れ回る、不気味な何かに気づいた猫たちの夜。暗くて怖いのにどこかあたたかい、夜が印象的な短編集。

YA933.7/う

『遠い日の呼び声』
ロバート・ウェストール／作 徳間書店



夜の森、暗闇の中でぼんやりと浮かび上がる、おびただしい光たち。なんとも不気味な発光キノコの魅力にせまる本。

474.8

『光るキノコと夜の森』
西野 嘉憲／写真
大場 裕一／解説 岩波書店

ここで紹介している本は、2階 閲覧室前に展示中 です。

中高生向けの本は、図書館 1階 中学生コーナー (YA) にたくさんあります。
蔵書検索機やインターネットで、貸出状況の確認や予約もできます。





《そのほかの“夜”をテーマにしたおすすめ本》

ここで紹介している本は、2階 閲覧室前に展示中 です。

『よんどる』に載せきれなかった本も展示していますので、ぜひ手にとってみてください。



▼ “夜”を楽しく過ごすには

YA:中学生コーナ

書名	著者名	対象	分類番号
決定版！夢占い	梶原 まさゆめ／著		148.9
怪しくゆかいな妖怪穴	村上 健司／文	YA	388
星の王子さまの天文ノート	縣 秀彦／監修	YA	440
ねむりのための6章	ジャネット・ブートン／著	YA	498
星の声に、耳をすませて	林 完次／著	YA	740
夕景・夜景の正しい撮り方			743.5
蛍の本	田中 達也／著		743.6
夜光列車	丸田 あつし／著		748
100の知識夜行性動物	カミラ・ド・ラ・ベドワイエール／著	児童	75

▼ “夜”に読みたくなる物語

真夜中のパン屋さん 1～4巻	大沼 紀子／著		913.6
ヨルの神さま	櫻崎 茜／著	YA	913
みじかい眠りにつく前に 1～3巻	金原 瑞人／編		913.6
七夜物語 上下巻	川上 弘美／著		913.6
夜の蟬	北村 薫／著		913.6
夜の光	坂木 司／著		913.6
ツナグ	辻村 深月／著		913.6
夜市	恒川 光太郎／著		913.6
星空ロック	那須田 淳／著	YA	913
流れ星が消えないうちに	橋本 紡／著		913.6
ほしのはじまり	星 新一／著		913.6
ドリームバスター 1～4巻	宮部 みゆき／著		913.6
アフターダーク	村上 春樹／著		913.6
コンビニたそがれ堂セレクション	村山 早紀／著		913.6
つきのふね	森 絵都／著		913.6
宵山万華鏡	森見 登美彦／著		913.6
キッチン	吉本 ばなな／著		913
ダレン・シャン 1～12巻	Darren Shan／著	YA	933.7
トムは真夜中の庭で	フリリパ・ピアス／作	児童	S